
貧困・格差・差別をなくし、戦争反対、9条改憲阻止をたたかおう！

労働者の共闘で、8時間働けば暮らせる社会の実現を！

第6回労働運動研究討論集会のご案内

2017年10月22日に投開票が行われた第48回衆議院議員選挙は、与党の自民・公明が3分の2の議席を占め、希望・維新を含めた改憲勢力が8割を超える状況になりました。民進党が分解することにより、改憲勢力を3分の2以下にすることはできませんでしたが、立憲民主党を野党第一党に押し上げた力は、この2年半の「総がかり行動」の運動があったからに他なりません。「総がかり行動」をさらに広げるとともに、「共闘」の内実をさらに深化・強化しなければなりません。

労働者の格差・差別を固定化し、長時間労働、雇用不安を助長する「働き方改革」一括法案を廃案に追い込み、「戦争ができる国」となる憲法改正発議を阻止するためには、職場から、地域からの民主主義をつくり上げ、草の根からの大衆運動を組織する必要があります。

私たちは、2013年から5回にわたって、労働運動研究討論集会を開催してきました。新自由主義にもとづく構造改革・規制緩和路線と対決し、憲法が保障する労働基本権（団結権、団体交渉権、団体行動権）を行使してたたかう労働運動を再建することをめざしています。この間、最低賃金大幅引き上げキャンペーン、労働契約法20条裁判と非正規差別撤廃など、討論集会で出された意見をもとに非正規労働者と連帯したたたかいをつくり、貧困・格差、差別をなくす総がかりの労働運動を担ってきました。そして、月刊「労運研レポート」を発行し、運動課題を研究と職場・地域でのたたかいの情報交換を図ってきました。

私たちは、非正規労働者の団結を促進し、正規労働者と非正規労働者、民間労働者と公務労働者が一体となってたたかう新しい労働運動の創造とその担い手の育成をめざします。新自由主義によって破壊され続けてきた労働者の働き方と生活を取り戻し、労働者が主人公となる働き方の実現をめざします。さらに、戦争をさせない、9条改憲を許さない、安倍政治を終わらせるためにたたかいます。

運動と政治が接近したこの情勢の下で、労働運動がなにをすべきかを討論するため、以下のとおり、第6回労働運動研究討論集会を開催しますので、多くの皆さんが参加するよう呼びかけます。

2018年1月

1 日 時 2018年4月21日(土)14時~22日(日)正午

2 場 所 四季の宿 箱根路 開雲(箱根・湯本温泉郷)
箱根登山鉄道「箱根湯本」駅下車、徒歩8分
〒250-0311 神奈川県足柄下郡箱根町湯本 521
TEL 0460-85-6678

3 内 容

<特別報告> 福山真劫(平和フォーラム共同代表)
「9条改憲阻止に向けた総がかり行動の闘い」(仮題)

■ 分科会

分科会① 「働き方改革」との闘い

最低賃金を引き上げ、長時間労働をなくし、8時間働けば暮らせる社会をどうつくるのか。職場での差別・分断を許さず、ものを言える職場をつくるため、労働者の権利も保護もない「働き方改革」との闘いについて議論します。

分科会② 自治体非常勤労働者の闘い

地方公務員法改正に伴い会計年度任用職員が導入されます。非常勤労働者の権利を守るにはどうしたらよいか、委託の拡大の中、公共サービス労働者の労働条件を引き上げるにはどうするのか、公契約条例を有効に活用できないか議論します。

■ 全体討論

非正規労働者、正規労働者、民間労働者、公務労働者が一体となって、職場から、地域から、「働き方改革」と対決し9条改憲阻止を闘う陣形をどうつくるか討論します。

労働運動に能動性が忘れられています。私たちはどのような働き方を望むのか、どのような労働社会をつくるのか、新しい労働運動の創造に若い人たちが夢を持って参加できるように語り合いたいと思います。

4 参加費 15,000円(資料代、会場費、夕食懇親会、宿泊、朝食費用を含む)

*現地で徴収します。

*若者、遠隔地参加者の援助措置があります。

5 申し込み 申込書に記入の上、ファックスまたはメールで、4月10日（火）まで申し込んでください。定員は100名です。定員になり次第締め切ります。

6 呼びかけ人

石岡 修 (日教組・広島県教組委員長)	長谷川武久 (全日建会長)
石川 俊二 (自治労・高知県本部委員長)	早川 行雄 (JAM本部)
井出 哲夫 (自治労・香川県本部委員長)	原口 郁哉 (自治労・佐賀県本部委員長)
大野 義政 (自治労・兵庫県本部委員長)	平賀雄次郎 (全国一般全国協委員長)
小川 宏 (全国農団労副委員長)	福元 勇司 (日教組・沖縄県高教組委員長)
小畑 精武 (江戸川ユニオン委員長)	藤岡 一雄 (自治労・徳島県本部委員長)
垣沼 陽輔 (大阪ユニオンネット代表)	堀川 久司 (国鉄闘争を継承する千葉県 共闘議長・千葉県高教組)
河添 誠 (首都圏青年ユニオン元書記長)	
菊池 忠志 (国労委員長)	松本 耕三 (全港湾委員長)
斉藤 悦男 (自治労・新潟県本部委員長)	村山 智彦 (自治労・長野県本部委員長)
竹田 雅之 (自治労・山形米沢市職委員長)	和田 隆宏 (東京都労連書記長)
中岡 基明 (全労協事務局長)	渡邊 洋 (全水道・東水労委員長)
中村 美彦 (千葉県市原地区労議長)	
中村 知明 (郵政ユニオン書記長)	

<五十音順>

【7/24 最賃大幅引き上げキャンペーン新橋駅前街宣】



第6回労働運動研究討論集会参加申込書(2018年4月21/22日)

参加者氏名	性別	男 女	喫煙有無
			禁・喫

所 属	
住 所	
電 話	
携帯電話	
PC メール	

参加内容	夕食あり	宿泊あり	朝食あり
参加希望分科会	①分科会	②分科会	

* 食事・宿泊あり、希望分科会には○をつけてください

【申込み先】

労働運動研究討論集会実行委員会（労運研）

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-10-2 全港湾気付

TEL/FAX 03-3894-6620

Mail roukenj2014@yahoo.co.jp URL <http://rouken.org>

■郵便振替 00130-7-360171 労働運動研究討論集会実行委員会

■ゆうちょ銀行 018(店名) 普 0673522 労働運動研究討論集会実行委員会